

大学自己点検・評価における「目標」の変更について

大学自己点検・評価における「目標」を次のとおり変更する。

1. 理工学部 「学生の受け入れ」

2011年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」
2. 障がいのある学生の受け入れ方針を点検・改善する。(削除)	⇒障がいのある学生への聞き取り調査。(削除)

進捗評価				
2009	2010	2011	2012	2013
B	B	B	/	/

(理由)

本目標は、障がいのある学生に対する修学支援を目的としたものであり、学生の受け入れである本項目の目標としては適さない。従って、本年度をもって本目標は取り下げる。

2. 言語コミュニケーション文化研究科 「教育内容・方法・成果 -教育課程・教育内容-」

2011年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」
3. 2013年度を目標に、外国人留学生を対象にした英語のみで修了できるコースを設置する。(削除)	⇒英語のみで受講できる学習支援方法の開発。(削除)

進捗評価				
2009	2010	2011	2012	2013
A	B	C	/	/

(理由)

2009年度に上記の目標を設定したが、本コースに対する外国人留学生のニーズが必ずしも高くないと考えられることや、本研究科における負担が大きいことから、本目標については本年度をもって取り下げる。

3. 日本語教育センター 「理念・目標」

2011年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」
3. 質の高い留学生の確保のための方策案を作成する。(削除)	方策案の作成状況 評価基準: A⇒質の高い留学生の確保のための方策案を作成 B⇒評価基準なし C⇒評価基準なし D⇒未策定 (以上全て削除)

進捗評価		
2011	2012	2013
D	/	/

(理由)

「3. 質の高い留学生の確保のための方策案を作成する。」という目標設定は、そもそも日本語教育センターの理念・目的の趣旨には沿わない。